

未来へ果敢に挑戦

創立60周年記念式典

大成ロテック

大成ロテックは15日、「創立

60周年記念式典」を東京都新宿区のベルサール新宿グラウンドで開催し、テレビ会議システムで全支社に配信した。式典には、同社役員、大成建設の関係者、安全衛生環境協力会連合会の幹部などが参

加した。



冒頭、西田義則社長は、感謝の言葉、同社の歴史を述べるとともに、「現在、関係各位のご支援とご協力、役員の方の断続の努力により、未来に向けて力強く前進している。本業の進化と深化によって、新たな挑戦への機運も高まり、本業である舗装、土木の周辺事業としての建築事業、カーボンニュートラルに貢献する中小水力発電事業、中国やベトナムを中心とした海外事業、脱炭素社会の実現に向

けた新技術や新材料の開発、事業や業務に革新をもたらすDX（デジタルトランスフォーメーション）の推進など、新たな取り組みに果敢に挑戦している。これからも歩みを止めることなく、持続的成長を遂げていく」とあいさつした。写真。

続いて、記念表彰、米国マサチューセッツ工科大学（MIT）からのビデオレターの紹介、東京経済大学名誉教授で大倉文化財団理事長の村上勝彦氏による、大成建設グループの創業者である大倉喜八郎翁の「企業家精神と進一層」をテーマとする講演、60周年記念イメージ動画の試写などが行われた。